

富士山

しちがつじょうじゅんさんじゅうごど こ まなつび
7 月上旬 3 5度超す真夏日に

ふじ はちごうめ ひょうてんか いちめん さんがんちたい ゆきつ い げんち じったい
富士 8 合目は氷点下 一面の山岩地帯のそこらに雪積もりある これが現地で実体
けん ふじ やま
験する富士の山

さむ だいじょうぶ
寒くない? ううん大丈夫

さむ きみ え
寒さで君のくちびるがかすかにふるへ

おれ こころ え
いとしさで 俺の心ふるへてる

かんどう ごらいこう み
感動はまだはやい 御来光を見てからだ

ほんど すべ かんどう ことこころ きづ
本当はその全てが感動である事心で気付きながら

さんちょう
あの山頂で

な たち あい すがた かえ しんぴ みち あふ
名だたるプロカメラマン達は愛してやまない 姿を変へながら 神秘的な未知の溢れ

ぜっけい め み
る絶景を この目で見つめ

よる は だいうちゅう ぎんが う
夜には果てしない大宇宙の銀河に ぷかぷか浮かびながら

とも
とうろう 灯し

まっちゃ いっしょ のも
あたたかい抹茶 一緒に飲もうな

:

ふじ やま せかいじゅう あい
富士の山がなぜ世界中で愛されるのか

それは 聳える峰に冠雪ののる 日本の風土香るあでやかで荘厳な美風景
ほんと し
本当はそれだけではないと知る

ふじさん しんび
富士山の神秘

ふもとにはどこかで野生動物つかり来る 富士の体内よりわきいでる命の温泉に
しぜん
とっぷりつかり しみわたる自然のめぐみ

さんちゆう じゆかい ふじ よ からだ いき そだ ふじあざみ き
山中の樹海ではそっと 富士にみまられるやうにその体に息づき育つ富士薊・雉
じ つきのわぐま もり しぜん いき もの いとな ふ あえ
子・月輪熊や その森の 自然の生き物たちの営みに触れ合へつつ

そら がんげん くも う の ふじ しんぞう ふか がんこう あま せいれい
そして 空の岩原で雲に浮かび乗り 富士の心臓へ深くつながる岩口に天の精霊や
かみ ばしよ たか せいち さんちよう
どる 神とのみちびきの場所・高さである聖地山頂へと

せいち さんちよう あさひ ゆうひ て くも ひようじよう やくどう な か
聖地の山頂で朝日・夕日に照らされて みちびき雲の表情が躍動しまたは凪ぎ 変
わ すがた ぼ なが み
はりゆく姿をその場で眺め見る

かんどう えいが かん と でき
その感動はどんな映画でも感じることはたうてい出来ない

ちきゅう うちゅう なか だいしんび わくせい
地球が宇宙の中の大神秘な惑星なのだとしたら

ふじ やま だいしんび やま ふじ こどう かん
富士の山もそれにひってきする大神秘な山だと 富士の鼓動を 感じる

われ いま ぜんしん かん
我は今 全身で 感じてる